

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 安城商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考	
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①
巡回・窓口相談指導事業	市内事業者の大半を占める小規模事業者並びに創業を予定する者への振興と安定に寄与することを目的に、経営の改善発達を支援する事業を推進するにあたり、指導方法として巡回・窓口による相談業務を行う。	・巡回窓口指導実企業数 1,345社（うち非会員数208社） ・巡回窓口指導延企業数 2,763社（うち非会員数306社） ・課題解決提案実企業数 60社 ・経営革新承認件数 2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 143.9 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	巡回・窓口指導にて伴走型支援を行うことで、持続的発展に向けた支援ができた。現状抱えている問題点を抽出して、問題解決のための各種指導を行い改善を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①②ともに達成したため、現行通り実施する。
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と決算財務分析による経営力の向上を支援する。	・指導対象者数 94人 ・指導延日数 429日 ・指導延回数 747回	小規模事業者	指標	記帳指導実企業数 (達成度 113.3 %)	指標	(達成度 %)	経理事務の効率化及び適正な所得税・消費税申告の向上に結び付けることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成しているが、卒業数を鑑み目標数値を下げる。
講習会等事業	金融、税務、経営一般、労務、創業、経営革新に対する講習会及び個別相談会を開催することにより、知識の習得や適正な申告を支援する。	講習会開催回数及び受講者数 ・集団 11回172人（うち経営革新 1回12人） ・個別 47回180人 計 58回352人	小規模事業者	指標	集団指導延参加人数 (達成度 64.9 %)	指標	個別指導延参加人数 (達成度 83.3 %)	講習会を通じて、小規模事業者が経営に必要な知識を身に付け、経営基盤の安定強化を図ることができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①②ともに達成できなかったが、①は回数を増やし目標を上げ、②については、専門家派遣が対象外のため下げる。
部会・委員会事業	地域総合経済団体である商工会議所の一翼を担う部会・委員会活動を指導することにより、経営改善の推進及び地域の振興活性化を目指す。	・部会事業 12回（工業・商業・観光サービス・建設・金融・交通運輸） ・委員会事業 13回（運営・中小企業・広報・雇用労働）	小規模事業者	指標	部会・委員会事業実施件数 (達成度 113.6 %)	指標	(達成度 %)	部会主催による講習会や委員会主催による広報支援、雇用対策を実施することで、小規模事業者の支援や業界の振興が図られた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成したため、現行通り実施する。
若手後継者育成事業	経営に必要な知識習得や資質向上を図るための講習会・研修会を開催する。運営方針等組織活動に対する指導を通じて、部員の育成及び地域の振興活性化を支援する。	・青年部・女性会資質向上研修会 4回228人 ・青年部・女性会資質向上研修会満足度83% ・青年部・女性会商工会議所全国大会参加37人	青年部・女性会の小規模事業者	指標	青年部・女性会研修会参加者数 (達成度 175.4 %)	指標	満足度調査（満足度 %） (達成度 103.8 %)	経営者や若手後継者向けの組織体制強化や女性経営者のためのコミュニケーション研修を実施し、部員の資質向上を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①②ともに達成したが、①については、開催回数を鑑み目標数値を下げる。
地域振興事業	安城七夕まつりの集客力を活かした地域経済の促進、並びに市内事業者の販路開拓・拡大支援の機会とする。	・第66回安城七夕まつり令和元年8月2・3・4日 観光客数 110万人 ・安城「イチオン」グルメり事業出店社数 13社	小規模事業者	指標	グルメぐり出店社数 (達成度 86.7 %)	指標	(達成度 %)	安城七夕まつりにより地域活性化と七夕まつり区域外の事業者がイベントに参加することにより市内の一品商品を来場者に提供できた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができず、イベント会場の都合等を鑑み、目標数値を下げるとともに、新規事業の目標数値を設定する。
商店街・街づくり事業	地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベントを開催する。商店街振興・街づくりを通じて地元事業者の活性化を支援する。	・まちづくり会社が実施するイベントの支援 5回	商業・サービス業の小規模事業者	指標	イベント開催 (達成度 83.3 %)	指標	(達成度 %)	中心市街地活性化と商業者支援のためのイベントに対し支援することで、中心市街地に少しづつ賑わいがでてきた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができなかったが、イベントへの支援であることから、現行どおり目標数値を設定する。
産業活性化事業	市のコーディネーターと連携した製造業支援による展示会・交流会を開催することで、地域産業の活性化と新産業の創出を目指す。	・工業集積地交流会 2回43人 ・安城ものづくりコンベンション2019 出展社数 57社	製造業の小規模事業者	指標	交流事業参加企業数 (達成度 71.7 %)	指標	出展社数 (達成度 71.3 %)	製造業者の交流会や展示会「安城ものづくりコンベンション2019」を開催することで、製造業者間のマッチングを支援することができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成できなかったが、3回開催予定であることから、現状どおりとし、目標②は開催しないため廃止する。
経営強化事業	新規事業の創出とネットワーク強化のための情報交換会、商談会の開催、並びに団体を支援することで企業の発展を目指す。	・異業種交流事業 9回91人 ・商談会事業 2回23社 ・青色申告会、法人会、労働基準協会への支援	小規模事業者	指標	交流事業参加企業数 (達成度 75.8 %)	指標	商談会参加企業数 (達成度 153.3 %)	企業視察の開催により、経営者としての資質向上と交流を図ることができた。またビジネスマッチング事業では、県内や三河エリアの業者間マッチングを支援することができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができなかったが、参加者を増やすことで目標数値を従来どおりとする。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 安城商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等				
調査・広報事業	市内企業の現況を把握し、地域経済動向分析のための定期景況調査を実施する。新商品等のマスメディアへの露出機会提供による、需要開拓支援を実施する。	・市内定期景況調査 414社 ・新商品合同プレス発表会 4社	小規模事業者	指標	定期景況調査回答数 (達成度 103.5 %)			指標	プレス発表会参加企業数 (達成度 80.0 %)			市内事業者の景況を調査、提供することで、事業者の実態把握ができた。また新商品等をプレスリリースする機会を提供することで、事業者の販路開拓を支援することができた。	総合評価 B	事業実施側の B	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができたため、現行どおりとし、目標②は実施方法を変更することで目標数値を上げる。
				目標達成度	B	必要性	現行どおり	上げる													
				目標数値	400	実績数値	414	目標数値	5	実績数値	4			B	A			現行どおり	変更する		
雇用促進事業	市内企業の経営・雇用の持続的な安定を図るための新卒並びに中途採用のための企業説明会等を実施する。	・合同企業説明会等の雇用促進事業 4回161社 ・企業説明会ANJOBの開催 3回85社	小規模事業者	指標	雇用促進事業参加企業数 (達成度 94.7 %)			指標	ANJOB参加企業数 (達成度 94.4 %)			企業の求人ニーズや学校の就職活動を周知することで事業者の雇用促進につながった。また中途採用の企業説明会においても一部砕氷に繋げることができた。	総合評価 B	事業実施側の B	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①②ともに達成できなかったことから、目標②については、開催回数を見直しにより目標数値を下げる。
				目標達成度	B	必要性	現行どおり	下げる													
				目標数値	170	実績数値	161	目標数値	90	実績数値	85			B	A			現行どおり	現行どおり		
福利厚生事業	小規模事業者の健全な経営と雇用確保のための各種共済制度の普及による福利厚生者の充実を図る。	・たなばた共済加入促進キャンペーンの実施 ・福利厚生事業加入者数 3,313人	小規模事業者	指標	共済制度加入者数 (達成度 100.4 %)			指標	(達成度 %)			キャンペーンの実施により、経営ならびに雇用の持続的な安定や従業員の定着が図られた。	総合評価 A	事業実施側の A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができたため、現状どおりとする。
				目標達成度	A	必要性	現行どおり														
				目標数値	3,300	実績数値	3,313	目標数値		実績数値				A	A			現行どおり			
労働保険事業	事業主の委託を受けて労働保険料の申告納付、各種届出等の手続きを代行することによる、小規模事業者の労務事務処理の改善を図る。	・労働保険の事務代行及び各種助成金制度等の啓蒙 ・労働保険事務組合委託事業所数 310社	小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 106.9 %)			指標	(達成度 %)			事業主の労働保険の事務処理の負担を軽減することができた。また未加入事業者に対し、制度説明をすることで事業者の労働保険に対する意識改善をすることができた。	総合評価 A	事業実施側の A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができたことから、委託事業所数の増加を目指す。
				目標達成度	A	必要性	上げる														
				目標数値	290	実績数値	310	目標数値		実績数値				A	A			現行どおり			
検定等支援事業	地域の人材育成や雇用定着を図るため、各種検定試験を実施し資格取得の支援をする。	・各種検定試験の開催 受験者数 824人 ・資格取得のセミナー開催 1回 延113人	一般市民や小規模事業者	指標	検定試験受験者数 (達成度 103.0 %)			指標	(達成度 %)			企業実務で必要とされる各種検定資格を取得することにより、人材育成に寄与した。	総合評価 A	事業実施側の A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①は達成することができたため、現状どおりとする。
				目標達成度	A	必要性	現行どおり														
				目標数値	800	実績数値	824	目標数値		実績数値				A	A			現行どおり			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。